



編集・発行

発行日 令和2年10月25日

社会福祉法人 なないろ

〒239-0808

神奈川県横須賀市大津町2-19-7

TEL:046-845-9958

FAX:046-837-5568

10月号

ほつと・ホット

今回のテーマは…

「コロナ禍における
ささやかな楽しみ・喜び」



コロナ禍、仲間たちの喜びは何と
いつでもお休みが増えたことです！
毎日休まずに通所して仕事を頑
張っている仲間たち、もちろん日中で
の楽しみは十分持っていますがそれ
を踏まえてもお休みは大好きです。金
曜日の休みや、作業所の時間短縮車
での送迎通所、様々な配慮が仲間たち
の中でラッキーに変わっていきます。
時間短縮により車送迎でいつもより
早く帰って来た仲間、明るい帰宅の声
とのんびりする時間が増える事で出
る笑顔。金曜日が休みになった仲間は
毎週が3連休、金曜日の朝は笑顔いつ
ぱいです。

(塚田)

休みが増え、ホームで余暇を行いG
Hに帰つて来て満足した表情を見せ
る仲間、直後「来週の」金曜日どこい
くの?と笑顔で聞いてきます、え、も
う来週の話?私はだいたい「ほつと
草むしり」と答えます、最初は「えーつ
まんない!」といいリアクションをし
ていた仲間も最近では適当に言つて
いる事がわかつたようでさらっと流
すようになりました。そんな仲間たち
は書き表せないほどの不安も同時に
持っています、それはコロナ禍だけで
はなく日々の生活でも同じことです。
そのことを忘れず日々の幸せを仲間
と一緒に感じていきたいです。

コロナ禍、仲間たちの喜びは何と
いつでもお休みが増えたことです！
毎日休まずに通所して仕事を頑
張っている仲間たち、もちろん日中で
の楽しみは十分持っていますがそれ
を踏まえてもお休みは大好きです。金
曜日の休みや、作業所の時間短縮車
での送迎通所、様々な配慮が仲間たち
の中でラッキーに変わっていきます。
時間短縮により車送迎でいつもより
早く帰って来た仲間、明るい帰宅の声
とのんびりする時間が増える事で出
る笑顔。金曜日が休みになった仲間は
毎週が3連休、金曜日の朝は笑顔いつ
ぱいです。

自粛中の楽しみといえば毎週
休みの日に高校生になった長男
と食事を作るようにしています。
今まで友達がいたことなんてな
く、休みの日は家で過ごすこと
が日常でした。今年、なんとかイ
ンクルーシブ教育を実施してい
ます。同じように家にいる二
人の弟達が友達とオンライン
ゲームやラインで繋がっている
のを見ると自分なりに感じるも
のがあるようで自閉症の彼が
友達を欲しいと思ってくれたり、

トライⅡ

トライⅡ

人間は生きていいくつえで、多
かれ少なかれ「理由」や「意味」
を求めるものだと考えます。幸
せか、そうでないかと問われた
ときには、「なぜ」そうなのかを
答える、答えてくなるものだと
思います。このニュースレター
の原稿依頼で「コロナ禍でのさ
ややかな幸せ」というお題を頂
きました。

緊急事態宣言中はクッキー作
りもできずに、レクリエーション
的な活動や、学習に終始しま
した。それはそれで楽しい時間
であり、まったく悪くもなく、
無駄な時間でもありませんでし
た。幸せだと言えるものだった
と思います。渦中ではなかなか
そう感じられないものかもしだ

ひょんなことから飼う事になっ
た苦手だったはずの犬をかわい
がってくれるのは意外でしたが、
できないという私自身の勝手な
思いこみだったようです。以前
のカレー作りではあめ色にする
はずの玉ねぎを真っ黒にこがし
てしまい、それを酷く気にして
いましたが最近はこれが作りた
いと食べたいものを言つてくる
ようになりました。友達を作る、
遊ぶ、知らない犬を撫でるのは、
まだ先のことになりそうですが、
自分の為に作る樂しさやそれを
食べる喜びを感じてくれれば、
これから先の生活の彩は豊かに
なると思いつつ、今は私自身が
一番楽しんでいます。

（藤井）

ませんが、
しかし、またクッキーの注文
を頂けるようになり、クッキー
作りを再開した時の、皆の嬉し
い顔、「そうそう、これこれ」
という感覚。少しづつお店を再
開して、お客様がクッキーを
買いに来てくれた時の喜び、忘
れることができません。そのこ
とがどんなに素晴らしいことか。
仕事や、やるべきことがあるこ
と、必要とされること、仲間と
会えること、それ 자체が幸せで
あり、幸せの理由であると思
います。

(矢込)

ほつと・ピア

恐れおののきながら過ごしていた
不要不急の外出を控えていた自粛期
間。



自粛生活が解かれた後も感染者は
減る様子もなくマスクをしながら手
洗い、うがいを徹底している日々が続
いています。ほつと・ピアにいると移動
支援の業務で、なないろだけではなく
他の作業所にもお邪魔して利用者さ
んを待つ間に職員さんや他の利用者
さんのたくさんの表情に接すること
ができる。プライベートでは滅多に遠
出をしたり、友達と出かける事がなく
なっているが、寂しさを感じる事もな
ければ、ストレスがたまる事もない。
興味がある事はほぼ動画やリモート
で自宅にいながら事は済んでしまう
のでむしろ今の動き方の方が自分に
は合っているかと思ってしまう。ふと
思うに、お隣のほつと・ホットの利用
者さんとの会話やほつと・ホット出
身の上司に支援についての話を聞い
て試してみて、利用者さんとの関係に
少し変化があつたり、いつもと違つ会
話になつたりしていくことが今のさ
やかな楽しみになつていて。まるで
仕事人間のような文章だが、なないろ
にお世話になつて6年目を迎えても
今なおアタフタといろんな方のご協
力に支えられながら日々を送つてい
るが、忍耐強いかたがたが周りに多く
本当に幸せな環境で学ばせてもらつ
ていると実感している。

(永山)

にじいろのパレット

もはやウイズコロナなんて言葉も浸透し、コロナが無くなることもなく、ワクチンが開発されています。それで終わってしまうと文風邪をひいたことが一度もない人など減多にいないのと同じようないきるだけで丸儲け」ではあります。幸せだなあと感じることはなく、毎日幸せだと生きていました。幸せに大きいも小さいもあるかい！などと言っているわけではありません(笑)パレットのメンバーも調子が悪い日もありますが、笑顔

にじいろの奏

「コロナ禍で中止になってしまった旅行・花火大会・カラオケ・外食」。せめて・・・とも、花火大会の代わりに駐車場で小さな花火大会をとも考えましたが、まだ近く所への自粛期間かなと考え断念しました。その他諸々が中止になってしまい、残念な事が続き、「楽しめた事があったから」と改めて考えました。すると、唯一！と言つてもいい程の楽しみが！さすが女性の集まりです！のんびり余暇の日の「昼食」と「三時のおやつ」でした！何度も余暇がありましたが、あまり出前の経験がない方もいらっしゃり、その都度どこの出前を取るのかと、とても楽しみ



(榎本)

なようでした。「お寿司」も頼みましたが、やはり人気は「ガスト」で、パソコンでメニューを見て、自分で好きな物をワイヤーしながら決めました。人気のメニューは「目玉焼きハンバーグ弁当」「ミックスグリル弁当」一皆さんご飯は女性らしく、「す・く・な・め」に。およつも「今度のおやつ何かな」と楽しみを言葉にされていました。実は職員も楽しみだったのです！「ヨコパイ」「ドーナツ」「ゼリー」色々食べちゃいました！

編集後記

今回のニュースレター、お楽し

み頂けたでしょうか。

街中を歩いていて「昨日は〇〇人だった」という言葉を聞くだけで、何を話しているのか分かってしまう今日この頃です。

今回のニュースレターは内容に凄く悩みました。

花火大会・納涼祭・旅行・運動会・楽しい話題が沢山あるはずの秋のニュースレター。

それらを自粛している中で、何を記事にすればいいのか…



(ほつと・ピア 福嶋)

寄付金のお知らせ

なないろでは、毎年皆様からいたたく寄付金を利用者の皆さん活動資金（設備や備品の購入など）として運用させていただいている、1口三千円からお受けしております。

詳細につきましては、法人事務局（046）845-19958までお問い合わせください。

*社会福祉法人に対する寄付は、確定申告時に寄付金控除の対象になります。

長沢ベーカリー

でいる日のほうが多いので、幸せを感じられていると思います。それを見ていられるのも幸せだと感じています。これで終わってしまうと文字数が足りないので余談ですが、先日コンビニで、さるそばをレジに出したら、「アタマメマスカ？」と聞かれ、「さるそばだよ」と答え、見ず知らずの外の方らしき店員と笑いました。小さな幸せってこれが？結論を述べますと、笑顔ついでね！(^^)



(細井)

コロナウィルスの感染が拡がり半年が過ぎ、ワクチン開発など終息の見通しがまだまだ立たない状況ではあります。が、3密を防ぐことや手洗い、マスクを着用することで感染する確率を大幅に減らせることがわかり、予防方法が浸透したことは大きな一步ではないでしょうか。

長沢ベーカリーではみんなの雰囲気も良く、大きく体調を崩してしまった方も出ることなく過ごしています。また、店内のイトインスペースやヤデツキ販売は見合わせていますが、学校販売も順次再開し、実習生の受け入れや見学も始まり、これから更に賑やかになる予感。

さて、今年は学校行事やイベントなど軒並み中止となりました

が、音楽もライブハウスやフェスなどその場に行かなくても楽しめるlive配信が主流になり、会議や飲み会も自宅でという時代がくるとは思ってもいませんでした。

さて本題のコロナ禍での小

さな幸せですが何といつてもスポートの試合が再開されたこと。試合時間いっぱい一生懸命戦う選手達の姿を観ていると自分も頑張らなきやなと思います。さらに応援しているチームが勝てれば尚良し(笑)

昨年王者のマリノスは対策されてしまい勝ち点が積み上げられない現状ではありますが、残りの試合を全力で諦めることがなくファン・サポーターとともに応援していかなければと思います。

(池田)

FIGHT!!
Hurray! Hurray!



応援出来るって幸せ！

次回のなないろ1月号は1月発行予定です。